

DRY MOTO TOURING BAG

ドライモトツーリングバッグ

取扱説明書

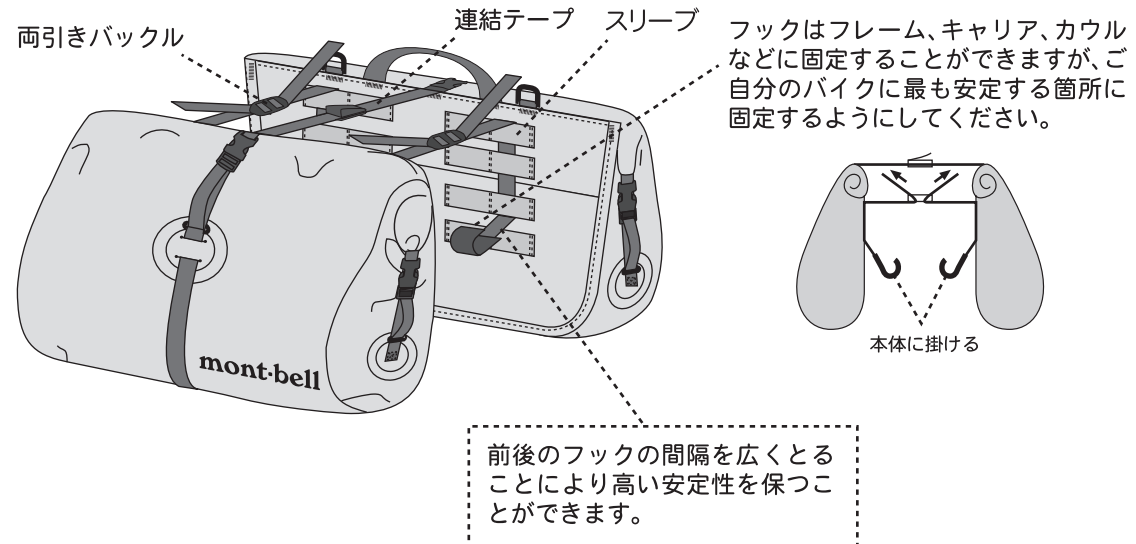
⚠ 注意

- 装着時にサイレンサーの熱でバッグの生地が溶けることがあります。サイレンサーとバッグが接触する場合は、必ず市販のサイレンサーガードを併用してください。
- 固定用フックは、傷がつきにくいよう樹脂でコーティングを施していますが、取り付けの際、強く擦れたり接触したりすると、カウル、シート等を傷付けることがありますので、慎重な作業をお願い致します。

■取り付け方法■

- 1・中央の連結テープをセットして左右のバッグを仮に止めます。
- 2・各々のバイクに合う位置のスリーブに付属のナイロンテープを通して、先端のフックをオートバイ本体に引っ掛け、両引きのバックルで上から引っ張り合うようにして固定します。(下の装着例を参考にしてください。)

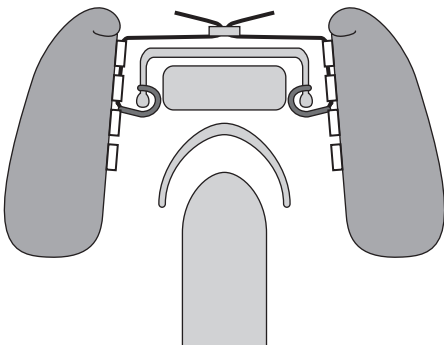
スリーブはさまざまなタイプのオートバイに対応できるように片方16箇所設けています。最も安定する箇所をご使用ください。
- 3・テープ類(中央の連結テープも)をしっかり引き、緩みやがたつきがないことを確認してください。余分なテープ端はC環などを利用してバタつかないようにまとめます。



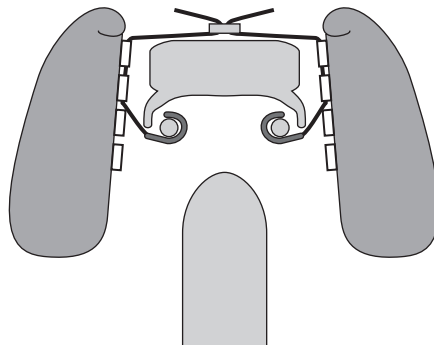
※ほとんどのオートバイに装着可能ですが、車種によっては取り付けが困難な場合があります。

■装着例■ (取り付け方法はオートバイによって異なります。取り付けの際の参考としてください。)

1: キャリアもしくはグラブバーに装着する場合



2: フレームに装着する場合



3: その他

※キャリアやフレームへの装着が困難な場合はオートバイのカウルやシートにフックを固定することができます。ただし、車種によっては取り付けに十分な強度が得られない場合もありますので、装着時に確実に固定されていることを十分に確認してからご使用ください。

